

山ぼうしは「**立志の樹**」といわれ、本校正門脇に植樹されており、**花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし**の碑（初代 PTA 会長盛合聡の揮毫）がある。



反省と実行

校長 及川 敏昭

山々が燃えるような紅葉の季節もあっという間に終り、早いもので今年も年の瀬を迎えました。初雪も降ってまわりの山々は雪化粧となり、今年も厳しい寒さの冬を迎えようとしております。

3 学期は新人戦、インターンシップ、ロボット競技大会、工業祭など思い出に残る各行事も全て大きな成果を上げて無事に終了いたしました。また、3 年生の就職や進学も殆どが内定や合格通知をいただき、県下一の進路実現を達成することができました。

2 年生の生徒達が楽しみにしておりました修学旅行12月 3 日（土）の朝、114 名全員が元気な笑顔で出発していきました。沢山の楽しい思い出と感動をお土産にして、大きな成果を上げて全員元気に帰校してきて欲しいと思っています。

さて、この3 学期を振り返ってみた時、皆さんにとってどんな学期だったでしょうか。確かな充実の手ごたえの感じられる3 学期だったでしょうか。

先日、成績会議があり、今学期の皆さんの学習状況について、先生方から報告がありました。努力して成績が大きく向上し

た生徒も沢山おりましたが、残念ながら思わしくない成績だった人もおりました。

結果については、成績通知票で知らされますが、そこに盛り込まれている内容をしっかりと受け止めて、結果が良かった人も悪かった人も次の学期に向けて反省と自己評価を行い、これからの勉強の仕方などについて考えて欲しいと思います。

会社などの経営管理の原則に

PLAN→DO→CHECK→ACTION という管理サイクルがあります。これは私たちの生活や人生についても生かせる考え方です。

たとえば、これは、あなた方が3 学期の初めに立てたPLAN（計画）はどの程度実行（DO）されたのでしょうか。そして、学期末にはこの結果をCHECK（評価・反省）することです。この反省の上で今度はこうしようと、次の計画に生かし（ACTION）成果を出すことが大切だと思います。

12月は1年の終り、大晦日には除夜の鐘を聞きながらこの一年を反省し、夢や希望の実現に向かって、来年こそはがんばるぞという決意を新たにしたいと思っております。

12月行事予定

12月 1日（木）	レ・イクスト、基礎学力テスト
12月 3日（土）～ 7日（水）	修学旅行（2年生、関西方面）
12月 4日（日）	第一種電気工事士技能試験
12月11日（日）	二級ボイラー一技士試験
12月18日（日）	管工事施工技術者試験
12月19日（月）	定例職員会議
12月22日（木）	授業納め式
12月23日（金）～1月11日（水）	冬季休業



第20回 工業祭

10月29日(土)・30日(日)の両日、平成17年度工業祭が開催されました。体育祭しかなかったところを生徒総会決議で急遽実施が決まった第1回から数え、今年は遂に第20回。最近は2年に1度の隔年開催という形に落ちていましたが、今年は色々あって、最終的に実施が決定されたのは、わずか1週間前になってからでした。

工業祭は、新旧生徒会執行部を実行委員会として実施されました。これに合わせ、沖縄の同名校「沖縄県立宮古工業高等学校」からも代表として交流団(生徒2名+引率1名)が来校し、沖縄の展示などを行いました。また、本校太鼓部「宮工一心太鼓」による太鼓演奏や母親委員会によるバザーなども行われ、いずれも沢山の来場と好評を頂きました。



短い準備期間だったこともあって、必ずしも万全とは言えない面もあったでしょうが、それでも前回を上回る900名近い人達が足を運んで下さり、盛況のうちに終えることができました。実施見直しの声もあった中で何とか実施にこぎ着けたのは、保護者・PTAの方々、地域住民の皆さんのご理解とご厚意そして後押しがあったからこそと言えます。これに感謝し、これからも失敗を恐れず、失敗を忘れず、生徒職員が一丸となって頑張りたいと思います。また、今後は新執行部がメインとなって生徒会を運営していくこととなりますが、宜しくご協力下さい。ありがとうございました。



▲デザイン: F3 沼崎信明

短い準備期間だったこともあって、必ずしも万全とは言えない面もあったでしょうが、それでも前回を上回る900名近い人達が足を運んで下さり、盛況のうちに終えることができました。

実施見直しの声もあった中で何とか実施にこぎ着けたのは、保護者・PTAの方々、



平成17年度岩手県高等学校新人大会 結果

<陸上部>

出場種目 400 M, 800 M, 1500 M, 5000 M
4 × 400 Mリレー, 走幅跳

予選通過種目 800 M (準決勝敗退)
4 × 400 Mリレー (準決勝敗退)

<卓球部>

(団体戦) 1回戦 本校 3-0 盛農
2回戦 本校 3-0 盛工
3回戦 本校 3-0 盛市立
準決勝 本校 2-3 専北 (第3位)
(ダブルス 2組出場) 3回戦敗退
(シングル 5名出場) ベスト8 1名

<ソフトテニス部>

(団体戦) 1回戦 本校 3-0 大野
2回戦 本校 0-3 盛工

<弓道部>

(団体戦) 40射 22中 7位
(個人戦) 8射 7中 優勝
(電子機械科 2年卯名根口君)

<バスケットボール部>

1回戦 本校 33-112 盛工

<サッカー部>

1回戦 本校 0-1 水沢

<バレー部>

1回戦 本校 0-2 福岡

<ラグビー部>

Bブロック 1回戦 本校 7-28 盛三
敗者戦 本校 29-14 水沢

<柔道部>

(団体戦) 本校 2-② 岩谷堂
(内容により敗退)
(個人戦) 1・2回戦で敗退

<剣道部>

(団体戦) 1回戦 本校 対 盛三 2勝1敗
2回戦 本校 対 一関修 3勝1敗
3回戦 本校 対 水工 3勝2敗
準々決勝 本校 対 盛南 1勝3敗(ベスト8)
(個人戦 2名出場)
1回戦敗退, 4回戦敗退(ベスト16)

<山岳部>

7位

<野球部>

秋季岩手県大会
1回戦 本校 2-9 盛三

<囲碁部>

(将棋) C級 1回戦敗退
B級 第3位
(囲碁) 団体戦 Aチーム 1勝3敗
Bチーム 4敗